



文部科学省 情報ひろばサイエンスカフェ

～サイエンスアゴラ 2018 連携企画（テーマ“越境する”）～

主催 文部科学省
共催  国立研究開発法人
科学技術振興機構

サイエンスカフェは、科学者などの専門家と一般の方々が飲み物を片手に気軽に科学などの話題について自由に語り合うコミュニケーションの場です。



テーマ： 新発想×医療・ヘルスケア

新技術を社会に普及させるための
エコシステムとは

参加無料
定員30名
(事前申込み制)

日時 平成30年5月25日（金）19:00～20:30（18:30 受付開始）

会場 文部科学省情報ひろばラウンジ
東京都千代田区霞が関3-2-2

【アクセス】銀座線「虎ノ門駅」11番出口直結、千代田線「霞ヶ関駅」A13番出口 徒歩5分

講師 三木 則尚（慶應義塾大学・理工学部機械工学科 教授，博士（工学））

ファシリテーター 嶋田 一義（科学技術振興機構・「科学と社会」推進部 調査役）

内容 人生100年時代の到来が予見される中、医療費の低減はもちろん、QOLの維持、向上がこれからの医療、ヘルスケアに不可欠です。今回のサイエンスカフェでは、新しい発想による新しい医療、ヘルスケア技術として、インプラント人工腎臓と、減塩をサポートするソルトチップ®を紹介し、特に、現在私が直面している、新しい技術だからこそ、研究開発ならびに社会への普及における課題をシェアします。その中では、大学発ベンチャーについて、実際の起業経験に基づいた所見も述べたいと思います。そして、新しい技術が速やかに社会に普及し、未来の医療、ヘルスケアを実現するためのエコシステムを、参加者の皆様と一緒に考案したいと思います。

申込 “氏名”および“5月25日サイエンスカフェ参加希望”の旨御記入の上、

sciencecafe@ifys.jp までE-mailにてお申し込みください

平成30年度サイエンスカフェはJSTのサイエンスアゴラ2018の連携企画として、同イベントテーマである“越境する”を掲げ、（専門や重視する軸）× （別の領域、越境先）という切り口でお届けします。

<サイエンスアゴラに関する詳細はこちら> <http://www.jst.go.jp/csc/scienceagora/>

【サイエンスカフェ予習編】

新発想×医療・ヘルスケア 新技術を社会に普及させるためのエコシステムとは

5月の情報ひろばサイエンスカフェは、慶應義塾大学の三木先生をお迎えします。皆さんと対話を行う前に、講師・ファシリテーターの先生方がどんな方か、ちょっとだけ予習してみましょう。

講師の三木先生ってこんな人！

慶應義塾大学工学部機械工学科で、マイクロ・ナノ工学を専門に、医療・ヘルスケア、バイオ、ICT、環境など幅広い応用研究をしています。機械工学科なのですが、今回ご紹介するのは人工腎臓と減塩に関する研究です。特に減塩に関しては、大学発ベンチャー、株式会社LTaste(エルテイスト)を起業しました。サイエンスカフェでは、新しい技術をどうやって社会に普及させるのか、そのエコシステムについて皆様と議論したいと思います。2018年から慶應義塾大学体育会スケート部部长。趣味はキューバ音楽、ダンス、アイスホッケー、フィギュア、アメリカンフットボール観戦、釣りなど。



ファシリテーターの嶋田さんってこんな人！



科学技術振興機構「科学と社会」推進部で、対話・協働の場を構築する業務に従事しています。これまでサイエンスアゴラの企画・実行に注力し、科学技術に関わる様々な人の間に協力が生まれる場をつくるにはどうすればよいのかをずっと考えてきました。昨年のサイエンスアゴラに「ソーシャルビジネス」の提唱者でグラミン銀行創始者のムハマド・ユヌス教授をお迎えしてお話を伺い、自分の仕事は何のためにあるのかを具体的に認識して行動することの大切さを痛感しました。未来の社会に向けて、私たちが力を合わせて取り組むとよいことはどんなことか、三木先生の想いを引き出したいと思います。



今回のサイエンスカフェのイチオシポイント！

- ・ 先端医療からヘルスケアまで新しい発想満載な研究者とお話できます
- ・ 大学発ベンチャーを始め、新技術の社会実装への問題点を知ることができます。

今回のサイエンスカフェで考えてみたいこと…

- ・ 未来の医療・ヘルスケア技術ってなんだろう？
- ・ 新しい技術はどうやったら社会に普及していくんだろう？

今回の難易度 … ★★★

(医療やヘルスケアに興味があって、それを実用化したい！と思っている人向け)

【今後の開催予定】

開催日	講師名(所属)
2018.7.27(金)	原 祐子 (東京工業大学工学院 准教授)
2018.9.21(金)	山本 雄士 (株式会社ミナケア 代表取締役)

※開催時間については調整中

～皆様のご参加をお待ちしております～